

と も に 一 通 信

各事業所より

行事



お知らせ

編集後記



あっという間に春が過ぎ去り季節は梅雨に移り変わりました。
今月号のテーマは「各事業所の取り組み」です。
気候の変化はありますが、体調管理に気をつけながら今月も
楽しんで過ごしたいですね。



就労継続支援B型事業所 とともにドリーム

コロナの感染予防や作業の確保が難しいこともあり通所時間では皆様にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。お陰様で時間は短くなっていますがB型は開所することが出来ています。作業の手が空いてしまうときや休憩時間を利用して近くの公園に行ったり、お菓子作りや仕事場でのルールのマナーセミナーを行ったりしました。

レクリエーションをすることで利用者さんの新たな発見もありました。今後も少しずつではありますが、B型でできるレクリエーションを行っていきたいと思います。

作業の確保のために近隣の会社との関係性を築くことや、畑で取れた野菜の活用法、自主製品など考えていきたいと思ひます。

どんな些細な事でも構いませんのでアイデアやお気づきのことがありましたらご指導いただくと幸いです。宜しくお願い致します。

所長 伊東 美紀



年間行事予定

- 4月：お花見 歯科健診
- 6月：手話講習会
- 10月：ふれあいスポーツのつどい BBQ(バーベキュー)大会
- 12月：忘年会
- 1月：テーブルマナーセミナー
- 3月：研修旅行

上記以外に対人マナーセミナーや夏祭り等の行事も予定しています。

※年間行事予定は変更になる場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催できない場合があります。

特定非営利活動法人

東京自立支援センター

〒186-0003東京都国立市富士見台4-11-7-101号

TEL 042-576-9088 FAX 042-576-9144

ホームページ <http://www.tokyo-tomony.org/>

Facebookページ

QRコード

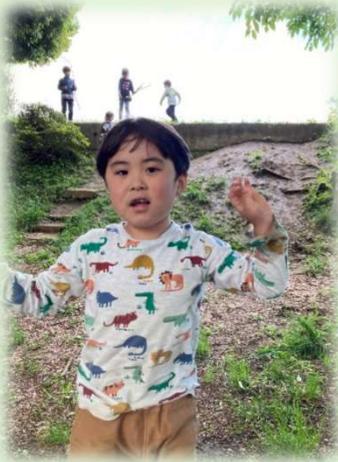
facebook



..... 放課後等デイサービス スマイルともに一1・2

スマイルともに一では、宿題や課題後の自由時間に、いつも元気に子どもたちが遊んでいます。子どもたちのやりたいことを尊重し取り組みの内容もその時によって変わります。外で遊んだり、室内で遊んだり、お出かけすることもあります。外遊びが好きな子どもの中で最近のブームは釣りで、

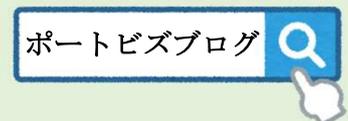
所長 鈴木 郁美



..... 就労移行支援事業所 ポートビズ ・ 就労定着支援事業所 ポートビズ

ポートビズは、毎年、体験実習生を十数名受け入れています。現役の特別支援学校生や地域で不自由しながら独自に就職活動されている方、近隣市の障害者就労支援センターや相談支援センターの職員とともに来訪し、一緒に見学し、内容の説明を聞きながら『実習してみようかな?』と言う人に実習をしていきます。今年度もすでに二名の方の実習を受け入れました。利用後の模擬体験としてのプログラムを組んだり、今まで体験した事のないプログラムを本人の希望に沿って提案・実施します。先日、見学にいらした方に「ポートビズは何処でお知りになりましたか?」と尋ねたところ、『かかりつけの先生に相談したらポートビズを紹介されました。』と仰っていました。一人ひとりにあったプログラムを準備し、週1回の面談、時には家族・支援機関とも連携しながらチームで支援していきます。ともに一通信でも活動を報告していますが、今年度から各職員が一週間交代でブログを担当し発信しています。かかりつけの先生もこのブログを見て、ポートビズを紹介してくれたのかも知れません。《ポートビズブログ》と検索するとご覧いただけますので、是非、ご覧ください。

所長 伊藤 英治



共同生活援助事業所 ともに一ホーム

ともに一ホームでは、3つのグループホームの他に、サテライト型のグループホームと短期入所（ともにールポ）を併設しています。

サテライト型住居として、現在一名の方がホームの近くにアパートを借りて生活をされています。平日はホームで用意した食事を召し上がり、休日には、ご自身で食事を用意されています。また、生活していく中で、分からないこと、困ったこと、心配なことなどがあつた時には、ホームの職員に電話して聞いたり、ホームの職員がアパートを訪問したりしています。

この制度は有期限であり、三年後の一人暮らしの実現を目標に、日々の支援に取り組んでいます。

ともにールポは、コロナ禍により何度か受入れを停止せざるを得ず、ご迷惑をおかけいたしました。4月より受入れを再開し、たくさんのご予約、お問い合わせをいただいています。これからも安心して過ごしていただけるような支援を行ってまいります。

所長 渡邊 吉郎



就労継続支援A型事業所 ステップアップともに一

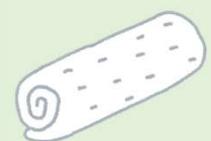
ステップアップともに一では主に新規利用希望の見学や体験・実習の受け入れ窓口を担当しており、現在は見学や体験・実習の受け入れ環境の調整を進めている最中です。

これまではおしぼり包装作業で実習の受け入れを行ってきましたが、新型コロナウイルスの影響により、新たな請負作業の開拓が必要となり、見学や実習の受け入れ体制の見直しが必要となりました。

実習では限りある期間の中で、実習生の方が、「働くことへの自分なりの成果」を持ち帰り、今後の進路や将来の目標につなげていけるような支援を目指しています。

前年度は実習の受け入れができなかったため、今年度は体制を整え、受け入れの再開ができるよう取り組んでいきます。

所長 前田 摩耶



..... 就労継続支援A型事業所 とともに一

ともに一パン工房では長い間パンづくりの練習をしてきましたが、いよいよパンの販売を4月からはじめました。

清掃作業でお世話になっている国立倉庫内で週1回毎週木曜日に販売を行っています。週1回ではありますが、売れ行きは順調です。最近では近隣の方にも購入していただいています。自分たちで作ったパンが売れていくのを見てとても喜んでます。

イヌリン入り食パンを試作していましたが今は昼食時用に菓子パンと総菜パンをメインにつくっています。

利用者さんもパンづくり、ラベル貼りや販売と力を合わせて頑張っています。

所長 高森 千穂



編集後記

プロ野球をテレビ観戦した。人気カードの割に空席が目立つので最近人気にも陰りが見え始めているんだなと思って見ていた。東京都のコロナ感染対策の制限は無くなった。と聞いていたが、実際には1万人以上のイベント会場は半数の入場可。認証店の酒類提供も21時まで。人数に制限はなくなったが感染者数は高止まり。空席に納得。引き続き感染対策を！

※ポートビズ利用者と職員が編集・校正を担当しています。